**評価に関する補足説明及び平成30年度モニタリング評価の対応**

**Ⅰ提案の履行状況に関する項目**

(2)平等な利用を図るための具体的手法・効果

①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組みがなされているか

・人権研修、接遇研修などを受講した係員を配置することで平等なサービスの向上を図っている。

・平等に利用できる施設として、来館者が利用しやすい環境整備に重点を置き、LED照明へ変更や、

 増灯などで照度増の整備を進め、図書館と共同し、ユニバーサルデザインを取入れた掲示物の作成･

も行う。室内環境は法令以上の快適さを提供、多様な来館者が平等利用しやすい図書館を目指し、

日々邁進している。

・図書館と共同で実施中の学習スペースの開放も、より多くの方が公平に図書館を利用できるよう

会議室も提供。その他環境衛生の確保、設備、警備、清掃の巡回を利用者数、イベント開催等に

応じて、各々が臨機応変に判断し、回数増、立哨するなど、積極的に平等利用に取組んでいる。

・目の不自由な方が利用する音読ソフトに対応出来るよう、ホームページの空き状況を修正。

（左から右に音読するため表の縦横の配置を入れ替えた。）

文中の「～」を「から」、「（月）」を「月曜日」、「10：30」を「10時30分」に修正した。

②高齢者、障がい者等に対して利用援助の方針に沿った取組みがなされているか

・障がい者が駐車場を利用した際の、無料駐車サービス案内の掲示物、その他案内掲示物へのルビ

や、色調、文字サイズ、フォントの見直しに、車いす利用者の視点に合わせた高さ調節を、実際に

車いすを利用した上で行うなど、高齢者、障がい者に、常に配慮した心掛けで、行動することに

　　重点を置いている。

・全館車いす対応トイレ内にウォシュレットを設置。高齢者、障がい者等に優しいトイレとした。

・各玄関の監視は常時、人の目で行い、介助が必要と思われる来館者へ積極的に声掛けを行うなど

ソフト面においても、常に研修などで学習した高齢者、障がい者等目線で取り組んでいる。

（積極的にエントランスホールへ警備員が顔を出し、監視体制を充実させている）

【個別対応継続例】

・手話通訳者を配置した。

・ホール等において、聴覚障がい者用磁気ループの設置、前方に座席を用意、要約筆記画面の提示。

・受付・イベント会場において、筆談ボードを設置している。

・視覚障がい者等の要望により、駅等への送迎や、DAISY資料を作成している。

・施設利用に関するアンケートについて、大活字版・点字版を作成。

・車いす専用駐車スペースに駐車されている一般利用者へ協力依頼。

【個別対応実施状況】

・バリアフリー映画上映会「博士の愛した数式」（8月17日）

当日参加者数　 193名（うち当事者数　視覚　7名／聴覚　18名）

手話通訳者　1名配置 最寄駅への送迎希望者1名に対し、スタッフ1名配置

前年度は、最寄駅送迎を予定していた参加者が当日来られなかった。連絡先が自宅電話番号のみだったため、欠席の確認に手間取った。今年度は、すぐに確認できるよう、連絡のとりやすい携帯電話番号をお伺いし、前日にも上映会当日の確認の連絡を行った。

(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果

①広報計画に沿った工法が実施されているか

【個別対応例】

・ライティ寄席では、東大阪の全小学校の2学年（4年、5年生）に学割チラシを配布。

・ケーブルテレビ2回、新聞社8回、近鉄ニュース（近鉄電車情報誌）1回と様々なメディアの

取材に対応。

・ホール会議室専用のHPで空き状況やイベントなどの情報をWebでわかりやすく掲載し、

TwitterやLINE、FacebookなどのSNSを活用し積極的な情報発信を継続して実施している。

③駐車場の目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか

図書館開館30分前から閉館後は19:30まで営業、周辺駐車場より上限金額設定が安価であるとの

認識がほぼ定着し、アンケート結果からも駐車場設置が多く周知されていることと、便利な場所に

あることを理解いただけていることが想定できる。

また、アンケート結果から駐車場利用者の増加については、今まで未利用の図書館利用者を始め、

図書館利用以外の方もリピートで利用されていることが推測できる。

(4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果

**平成30年度モニタリング評価の対応**

①カフェスペースの運営について、図書館の利用者ニーズに対応した取組みが適切に実施されているか

②ホール、会議室、エントランス及び玄関広場を活用した指定事業（イベントや展示）の取組みが実施されているか

**〇指定事業の回数や参加者数について、年度末時点の見込みで評価を記載する場合は、前年度事業の実績数値を参考資料とする等、判断根拠を示した方がよい。**

　前年度事業の実績数値を参考資料として会議資料に追加した。

【イベント実施状況】※1

・生駒ネイチャークラフトクラブ工作会（5月5日　募集定員40人、参加者63人/44組）

・生駒ネイチャークラフトクラブ工作会（8月3日　募集定員40人、参加者61人/47組）

・第1回府民講座「天気予報の正しいミカタ」（9月8日　募集定員70人、参加者68人）

・生駒ネイチャークラフトクラブ工作会（11月3日　募集定員40人、参加者31人/29組）

・アート魚拓体験会（1月11日実施予定 募集定員10人）

・第2回府民講座「文学入門-日本近現代文学（仮）」（2月11日実施予定　募集定員70人）

・第14回 若者ダンス・カーニバル（2月16日実施予定 募集定員380人）

・第3回府民講座（2月24日実施予定　募集定員70人）

・第4回府民講座（3月1日実施予定　募集定員70人）

【展示実施状況】※1

・大阪府高齢者大学同窓会東部作品展示会（5月28日～6月2日）

・令和２年度使用教科書見本本特別展示会（6月18日～6月30日）

・東大阪市平和のつどい平和資料展（7月30日～8月4日）

・児童文学原画展（8月20日～9月16日）

・アート魚拓展関連資料展示（1月5日～1月19日実施予定）

・第14回 若者ダンス・カーニバル関連資料展示（2月実施予定）

【図書館との連携事業実施状況】※2

・東大阪市平和のつどい平和資料展（7月31日～8月5日）

・児童文学原画展関連資料展示（8月20日～9月16日）

・第2回府民講座関連資料展示（1月実施予定）

・アート魚拓展関連資料展示（1月5日～1月19日実施予定）

・第14回 若者ダンス・カーニバル関連資料展示（2月実施予定）

◎イベント時の手話通訳の配置や駅などの送迎

【手話通訳配置】

8月17日バリアフリー映画上映会「博士の愛した数式」　　　　　　　　　　　　　　　1名配置

9月8日第1回府民講座「天気予報の正しいミカタ」　　　　　　　　　　　　　　　　 2名配置

【駅送迎】

8月17日バリアフリー映画上映会「博士の愛した数式」　　　　　　　　　　　　　　　1名配置

③図書館との密接な連携・協力体制のもと、利用者サービスの向上に向けた取組みが実施されているか

・エントランスに設置の「利用者の声」（投書箱）と毎年実施の指定管理者アンケートにより利用

者の要望・提言・評価を把握し、管理運営に反映させるよう努めるとともに、必要に応じ図書館や

図書館管理運営業務受託者であるTRCとも綿密に連携を図り、受付、問い合わせ対応等の管理運営

を円滑に行っている。

・図書館主催の学習スペース開放等のイベント及び事業の協力要請を受けたり、利用者サービス

の向上を目的とした図書館組織である案内掲示等検討チームの構成員になるなど各方面において

密接な連携協力体制を確立し取り組んでいる。

・今年度は年4回の定期イベントになった、図書館主催のボードゲームイベントには、毎回人員配置だけでなく、準備段階からイベント分析まで関わり、協力体制を確立し取り組んでいる。

・健康診断の会議室利用時に、検診車をホール側駐車場に駐車していたが、近隣住民からの意見

があったため、図書館正面玄関横の駐輪場横に速やかに変更することで近隣住民の理解を得た。

・図書館と協力した1階エントランスの「G20大阪サミット」本会議場で使用したテーブルと椅子の展示では、多数の利用者に好評をいただいている。

・展示事業やイベント時には、図書館協力による資料展示に加え、図書館で作成されている『調査ガイド』で当該事業に関連するものを配布している。

【対応事例】

・「大和川付け替え」と「中甚兵衛物語 原画展」（10月11日～27日）

調査ガイド『 大和川の付け替え工事について』配布

こども向け調査ガイド『大和川の付け替え工事』配布

・みんなでつくろうEXPO2025ロゴマークをデザインしてみよう！（12月1日実施）

どこにあるの?シリーズ『 紋章・マークを調べる本』配布

調査ガイド『大阪府立図書館で本を探すには？』配布

(6)府施策との整合

【個別対応例】

・大阪万博の気運を盛り上げるため、「みんなでつくろうEXPO2025　ロゴマークをデザインしてみよう！」などの万博関連イベント」への取組。

・現行の福祉のまちづくり条例に適合するように、設置スペ－スが狭く、懸案であった男子トイレのベビーチェアについても、今年度7月に設置が完了した。

・災害対策事業（台風時などの災害時による開閉館対応に速やかな掲示・案内作業、及び非常配

備体制の実施）の綿密な連携と早急な安全対策の確保を実施。継続計画として必要な設備の修繕

予算要求エントリー（直流電源装置更新、排水ポンプ更新、高架水槽補強工事など）に沿った

施設の予算要求協力活動の実施、平成28年度の中小企業支援室所管事業の中小企業新商品購入

制度を継続活用（緊急地震速報受信機）など、常に世の流れに沿ったニーズを踏まえた活動と

提案を心掛けている。

・府の省エネに関する取組みと安全安心の環境作りを心掛け、今までの夏期28℃設定目標だったの

を27℃を目標とした熱中症対策、冬期19℃目標だったのを20℃目標にした快適な環境作りを効率

的な施設管理と運営にて行っている。また、当館はESCO事業所であることも常に念頭に置いた

上で、必要外の空調・熱源の停止、水周りの点検強化、こまめな消灯などによる省エネなども効

率的に行い、昨年度を上回るエネルギーの削減を達成できている状況にある。

・河内音頭での盆踊り、「「大和川付け替え」と「中甚兵衛物語　原画展」」など大阪府の歴史と

府民によるイベントを複数実施し、フリーマーケットでも大阪府企業を誘致するなど、積極的に

府の施設として府民との連携と交流を図っている。

・廃棄物については、古紙の回収率の向上、自販機横にペットボトル専用ゴミ箱の設置など資源の

回収にも努めている。

**Ⅱさらなるサービスの向上に関する事項**

(1)利用者満足度調査等

**平成30年度モニタリング評価の対応**

利用者満足度調査を実施し、分析結果をフィードバックしているか

**〇アンケート集計・分析について、構成比で前年度比較できるようにした方がよいのではないか。**

利用者満足度調査集計・分析結果については、構成比で前年度比較できる書式とした。

①その他サービス向上につながる取組み、創意工夫が行われているか

図書館に来館し、更にリピーターとなってもらうために魅力ある賑わいづくりの事業を創意工夫

し実施している。事業実施にあたっては、図書館と綿密に連携し、円滑な運営は言うまでもなく

新たな賑わいづくりとして、取り組んでいる「ハッピーフェスタ」についても4年目の実施となり、アンケートで高評価を得ている。

【個別対応例】

・開館時間前に図書館前に並ばれる利用者が多数いらっしゃる現状と、今夏の記録的な猛暑に鑑み

開館時間の15分繰り上げを今年も実施した（7月20月～8月31日）。BDS前までのエントランス部

分のみではあるが、直射日光が避けられ、かつ自動販売機などもあるスペースであり、来館者には

快適に過ごしていただけた。また同様の理由から、館内各所に自由に利用いただけるうちわも設置した。

・エントランスに設置した循環型ビオトープ水槽と植栽による憩いの空間づくりを引き続き実施、足を運ぶのが楽しくなるような演出を提供。（多くの子どもが喜んでいる）

・エントランスに設置の「まちライブラリー」本棚ではイベント参加者が寄贈した本にオーナーメッセージを付け展示し、イベント時や休憩時に気軽に本に親しめる場を引続き創造。

・昨年に引続き大会議室を学習スペースとして開放した。

・自主事業において、チケットぴあでの販売、図書館受付窓口だけでなく、インターネット及び

コンビニ等で購入できるよう利便性を維持している。

・食堂のイメージアップと足を運びやすい空間作りのため、エントランス総合受付カウンター横

通路と、食堂前通路入口に和やかで分かりやすい看板の設置、通路上部にLEDベース照明の増設を実施した。明るく足を踏み入れやすい空間に改良した上、防犯性の向上にも繋がった。

②積極的な自主事業が行われているか

【イベント実施状況】※3

・講演「ねえねえはかせ、月のうさぎは何さいなの？」（4月8日　参加者82人）

・いきいき健康講座（4月9日　募集定員20人、参加者15人）

・らいぶらり寄席10回目（4月13日　参加者84人）

・デトックスでリフレッシュ（4月25日　募集定員20人、参加者17人）

・リサイクルフェア（4月28日　参加者200人）

・ハッピーフェスタVol.6（5月5日～6日　総参加者　290人）

◯【再掲】竹を使ってこいのぼりをつくろう！（5月5日　参加者　44組63人）指定事業

◯Rippleロビーコンサート（5月5日　参加者　45人）

◯オカリナロビーコンサート（5月5日　参加者　50人）

◯ミニ縁日（5月6日　参加者290名）

◯ブックカバー（5月5日　参加者　10組10人）

　・ピラティス＆ストレッチ　春期講座（5/14～7/2　参加者13人　のべ98人）

・図書館deよしもと　お笑いライブin東大阪（5月25日　参加者102人）

　・ピアノ　ステージ独り占め企画（6月1日　参加者　11組62人）

・らいぶらり寄席11回目（6月30日　参加者84人）

・バリアフリーコンサート～左手のピアニスト（7月13日　参加者49人）

・読む聞く作る　ものづくりファミリーワークショップ（7月13日　参加者122組207人）

・ピアノ　ステージ独り占め企画Vol.2（7月21日　参加者　11組58人）

・夏の天体観望会（7月27日　参加者　39人）

・講演「サルの顔をおぼえられるかな？」（7月28日　参加者32人）

・ふるさと怪談トークライブin東大阪（8月10日　参加者186人）

・バリアフリー映画上映会「博士の愛した数式」（8月17日　参加者193人）

・ピラティス＆ストレッチ秋期講座（9月3日～12月17日　実施中）

・第十三回ライティ寄席（9月7日　参加者114人）

　・はじめての人狼ゲーム（9月15日　参加者27人）

　・秋の天体観望会（10月4日）　参加者36人）

　・はじめての人狼ゲーム2（10月13日　参加者28人）

・講演「河内平野の歴史・大和川付け替え」（10月13日　参加者36人）

・ハッピーフェスタVol.7　河内音頭（10月26～27日　総参加者1450人）

　　◯盆踊り1日目（10月26日　参加者850人）

　　◯盆踊り2日目（10月27日　参加者600人）

・講演「大和川ってどんな川？」（10月26日　参加者32人）

・講演「紙芝居 中甚兵衛物語」（10月27日　参加者25人）

・「モノづくりとプログラミングを学んで、ロボットを作ろう！！」（10月27日　参加者14名）

・第十四回ライティ寄席（11月2日　参加者111人）

　・「みんなでつくろうEXPO2025ロゴマークをデザインしてみよう！」（12月1日実施）

・らいぶらり寄席12回目（12月7日　実施予定）

・まちライブラリーイベント「太宰治生誕110年読書会　太宰治　名短編『トカトントン』を読む」

（12月7日実施）

・まちライブラリーイベント「コマ撮りクレイアニメーションをつくろう！」（12月14日実施）

・ライティ寄席スペシャル（来年2月11日　実施予定）

　　・冬の天体観望会（来年2月28日　実施予定）

　　・ピラティス＆ストレッチ冬期講座（来年1月22日～3月19日　実施予定）

【展示実施状況】※4

　・ふるさと怪談トークライブin東大阪　関連図書展示（選書：図書館）（6月18日～8月11日）

・夏の天体観望会　関連図書展示（選書：図書館）（7月2日～7月28日）

・知ってるかな？がんばっている　いろいろなねじ展（7月2日～7月20日）

・バリアフリー映画上映会「博士の愛した数式」関連資料展示（選書：図書館）

（8月1日～8月17日）

・秋の天体観望会　関連図書展示（選書：図書館）（9月3日～10月6日）

・「大和川付け替え」と「中甚兵衛物語 原画展」（10月11日～10月27日）

・「みんなでつくろうEXPO2025ロゴマークをデザインしてみよう！」

関連資料展示（選書：図書館）（11月16日～12月1日）

・「ひつじのショーン　パネル展」（12月3日～12月15日　実施）

・第14回 若者ダンス・カーニバル関連写真展（3月24日～3月31日実施予定）

【図書館との連携事業実施状況】

・講演「ねえねえはかせ、月のうさぎは何さいなの？」（4月8日　参加者82人）

・図書館でボードゲームをする日（5月6日 参加者　71人）

・講演「サルの顔をおぼえられるかな？」（7月28日　参加者32人）

・バリアフリー映画上映会「博士の愛した数式」（8月17日　参加者193人）

・図書館でボードゲームをする日（8月18日 参加者112人）

・図書館でボードゲームをする日（11月17日 参加者79人）

・「みんなでつくろうEXPO2025ロゴマークをデザインしてみよう！」（12月1日実施）

・図書館でボードゲームをする日（2月8日 実施予定）

◎参加者満足度調査を行い、分析結果をフィードバック※5

・イベント入場前に、お並びになる場所が判りにくいということで、チケット販売付近と入り口の

間に案内、誘導員をおいて対応した。

・『ものづくりワークショップ』（7月13日実施）は、前年度の申し込み状況を反映し、定員を増やした。

・来場者からスタッフに口頭などでお笑いや漫才をしてほしいとの意見が多くあり、「図書館de

よしもと　お笑いライブin東大阪を開催した。

・「ピアノ・ステージ独り占め企画」と「はじめての人狼ゲーム」は次回開催の要望が強く、すぐ

に次回開催を決定した。人狼については過去2回は無料イベントだが、1月19日は初心者以外の

参加者も募り有料で開催する。

**Ⅲ適正な管理業の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する事項**

(2)安定的な運営が可能となる人的能力

②職員の指導育成、研修体制は十分か

年間研修計画に基づく研修

5月9日　　 危機管理マニュアル研修

5月9日　　 接遇・人権研修（図書館職員と合同で実施）

9月12日　 消防防災避難訓練（車椅子避難対応）

10月10日　 個人情報保護研修

3月14日予定　消防防災訓練